

2020年2月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
2月5日 (水) 19時30分	Basic Study 《学術・研修委員会》	演題：「明日からの業務に役立つ！薬剤師も知っておきたい、健康寿命を延ばす栄養学」 演者：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 学術部 管理栄養士 高尾 洋香 様 【要旨】厚生労働省が今年4月から使用する「日本人の食事摂取基準(2020年版)」を公表しました。健康寿命の延伸を目的に、健康の保持・増進、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加えて、高齢者の低栄養予防・フレイル予防も盛り込まれ、特にタンパク質、ビタミンDの重要性が明確になりました。これらの概説とともに、食事のポイント、栄養補助食品に関するエビデンスなどをご紹介します。地域の方々の健康寿命の延伸のための栄養を考えます。
2月7日 (金) 19時30分	広域病院研修会 ～福岡大学病院シリーズ～ 《学術・研修委員会》	【特別講演】 演題：「糖尿病を有する腎臓病患者の薬物治療 ～一生自分の腎臓で生きるために～」 講師：福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学 准教授 福岡大学病院 血液浄化療法センター 診療教授 升谷 耕介 先生
2月13日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：HIV インテグラーゼ阻害剤 ラルテグラビルカリウム 製品名：アイセントレス錠 400 mg / 600 mg (MSD) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-94～96・103・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・31～38/4-1-1～5
2月18日 (火) 19時30分	漢方研修会 《学術・研修委員会》	演題：「らくらくマスター漢方」 ～頭痛で用いる漢方を様々な視点で解説～ 講師：癒しの森内科クリニック 院長 土師 時成 先生 癒しの森内科クリニック 漢方診療顧問・鍼灸師 盛 子敬 先生 ◇PS項目：2-2-117・118/2-3-28・30
2月20日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：中枢神経刺激剤 リスデキサンプェタミンメシル酸塩 製品名：ビバンセカプセル 20 mg / 30 mg (塩野義製薬) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-45・46・120～123・125・127～136・140～153 2-3-1・3～5・22・31～38/4-1-1～5
2月25日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「アプレピタントカプセル 80 mg, 125 mg, セット「NK」 ～癌化学療法における悪心・嘔吐、食欲不振の対策の実際～」 (日本化薬) 講演：「前立腺癌治療の最近の話題」 講師：九州中央病院 泌尿器科 部長 関 成人 先生 【要旨】前立腺癌と診断される人数は10万人あたり117.9人で、年齢別にみた罹患率は60歳ごろから高齢になるにつれて顕著に高くなります。罹患率の高さでいうと男性では胃癌、大腸癌、肺癌に次いで4番目です。前立腺癌治療では手術、放射線療法、ホルモン(内分泌)療法、化学療法などがあります。ここでは前立腺癌の診断・治療の流れから、去勢抵抗性前立腺癌(CRPC)における薬剤選択、副作用対策についてご紹介します。 ◇PS項目：確認中

2月27日 (木) 19時30分	漢方研修会 《学術・研修委員会》	演 題：「役に立つ漢方薬の分類と処方」 講 師：たけとみ耳鼻咽喉科クリニック 院長 武富 正夫 先生 ◇PS 項目：2-2-117・118/2-3-28・30
------------------------	---------------------	---

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※県薬研修カードをお持ちでない方は、薬剤師免許番号が記載されたもの（薬剤師免許証の写し・研修センター認定薬剤師証・HPKIカード等）をご持参ください。

※薬剤師免許番号が確認できない場合は、単位の取得ができませんのでご注意ください。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、受講料として3,000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)